グローバル・リート・セレクション

追加型投信／内外／不動産投信

作成対象期間：2015年3月17日～2015年9月15日

交付運用報告書

第122期（決算日 2015年4月15日） 第125期（決算日 2015年7月15日）
第123期（決算日 2015年5月15日） 第126期（決算日 2015年8月17日）
第124期（決算日 2015年6月15日） 第127期（決算日 2015年9月15日）

受益者の皆様へ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「グローバル・リート・セレクション」は、このたび、第127期の決算を行いました。

当ファンドは、北米リート・マザーファンド、オーストラリア／アジアリート・マザーファンド、ヨーロッパリート・マザーファンドの各受益証券への投資を通じて、世界各国の不動産投資信託証券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の成長を目指して運用を行いました。

ここに、当作成対象期間の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

第127期末(2015年9月15日)	
基準価額	4,527円
純資産総額	5,962百万円
第122期～第127期	
騰落率	△11.1%
分配金(税引前)合計	120円

（注）騰落率は分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第２位を四捨五入して表示しております。

（注）純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

○交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書（全体版）に記載しております。

○当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、岡三アセットマネジメントのホームページにて閲覧・ダウンロードいただけます。

○運用報告書（全体版）は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

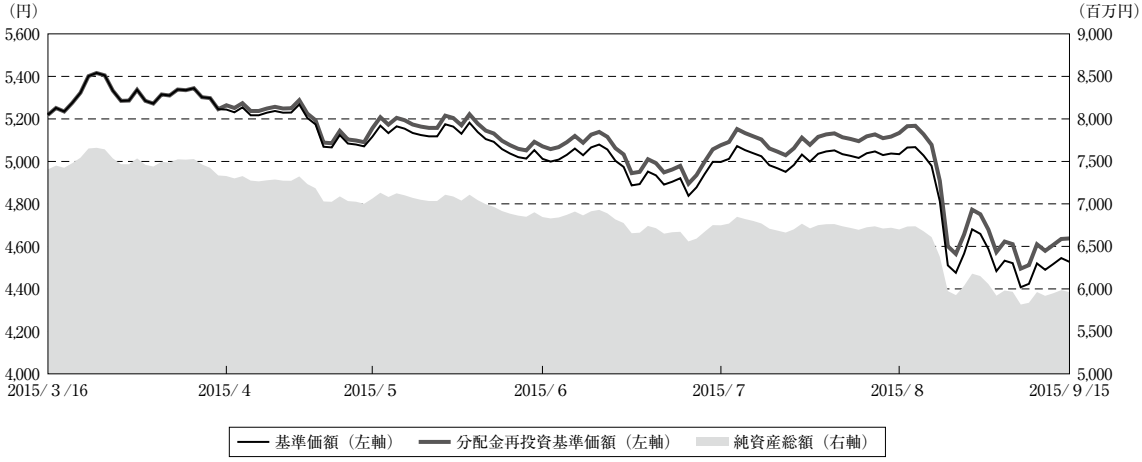
＜運用報告書（全体版）の閲覧・ダウンロード方法＞
ホームページの「ファンド一覧」等から当ファンドのファンド名称を選択することにより、「ファンド詳細」ページにおいて運用報告書（全体版）を閲覧およびダウンロードすることができます。

岡三アセットマネジメント
〒104-0028　東京都中央区八重洲２－８－１
お問い合わせは弊社カスタマーサービス部へ
フリーダイヤル 0120－048－214（営業日の9:00～17:00）
[ホームページ]
http://www.okasan-am.jp
※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。
※機種により本サービスをご利用いただけない場合があります。

運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

（2015年３月17日～2015年９月15日）



第122期首：5,219円
第127期末：4,527円（既払分配金（税引前）：120円）
騰　落　率：△11.1％（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
（注）分配金再投資基準価額は、作成期首（2015年３月16日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
（注）上記騰落率は、小数点以下第２位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主要投資対象ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

（主なプラス要因）

○北米リート・マザーファンド

・米国のホーム・プロパティーズやカナダのチャートウェル・リタイアメント・レジデンシズなどが上昇したことがプラス寄与となりました。

○オーストラリア／アジアリート・マザーファンド

・香港の陽光房地産投資信託基金（サンライト・リアル・エステート・インベストメント・トラスト）や香港の冠君産業信託（チャンピオン・リアル・エステート・インベストメント・トラスト）などが上昇したことがプラス寄与となりました。

○ヨーロッパリート・マザーファンド

・為替が対ユーロで円安となったことがプラスに寄与しました。

（主なマイナス要因）

○北米リート・マザーファンド

・米国のサブラ・ヘルスケアＲＥＩＴや米国のインランド・リアル・エステートなどが下落したことがマイナス寄与となりました。

・為替が対米ドルで円高となったことがマイナスに寄与しました。

○オーストラリア／アジアリート・マザーファンド

・シンガポールのキャピタランド・コマーシャル・トラストやシンガポールのＣＤＬホスピタリティー・トラストなどが下落したことがマイナス寄与となりました。

・為替が対オーストラリアドルで円高となったことがマイナスに寄与しました。

○ヨーロッパリート・マザーファンド

・フランスのＩＣＡＤＥやオランダのベーロルドハファーなどが下落したことがマイナス寄与となりました。

１万口当たりの費用明細

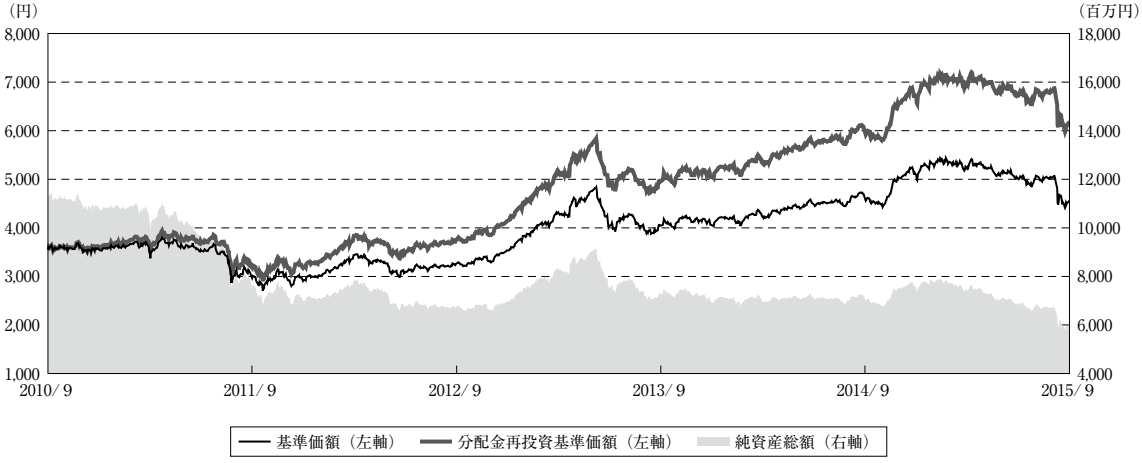
（2015年３月17日～2015年９月15日）

項目	第122期～第127期		項目の概要
	金額	比率	
	円	%	
(a) 信託報酬	49	0.972	(a) 信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(33)	(0.648)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(14)	(0.270)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(3)	(0.054)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	10	0.195	(b) 売買委託手数料＝作成期間中の売買委託手数料÷作成期間中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資信託証券）	(10)	(0.195)	
(c) 有価証券取引税	4	0.085	(c) 有価証券取引税＝作成期間中の有価証券取引税÷作成期間中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投資信託証券）	(4)	(0.085)	
(d) その他費用	2	0.038	(d) その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数
（保管費用）	(2)	(0.031)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.006)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.000)	その他は、金融商品取引を行う為の識別番号取得費用
合計	65	1.290	
作成期間中の平均基準価額は、5,041円です。			

（注）作成期間中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注）各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
（注）売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。
（注）各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。
（注）各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

最近５年間の基準価額等の推移

（2010年９月15日～2015年９月15日）



（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
（注）分配金再投資基準価額は、2010年９月15日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2010年９月15日 期初	2011年９月15日 決算日	2012年９月18日 決算日	2013年９月17日 決算日	2014年９月16日 決算日	2015年９月15日 決算日
基準価額（円）	3,555	2,966	3,291	4,051	4,555	4,527
期間分配金合計（税引前）（円）	－	240	240	240	240	240
分配金再投資基準価額騰落率（％）	－	△10.6	19.8	30.8	18.9	4.2
FTSE NAREIT Equity TR Index騰落率（％）	－	8.6	28.4	2.5	13.9	3.9
S&P/ASX 200 A-REIT INDEX騰落率（％）	－	△16.6	25.7	8.6	7.7	12.2
FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Index騰落率（％）	－	△8.7	16.6	7.0	18.2	18.3
純資産総額（百万円）	11,224	7,551	6,809	7,280	6,984	5,962

（注）上記騰落率は、小数点以下第２位を四捨五入して表示しております。
（注）純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
（注）騰落率は１年前の決算応当日との比較です。
（注）FTSE NAREIT Equity TR Index、S&P/ASX 200 A-REIT INDEX、FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexは当ファンドの参考指数です。参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する指数として記載しているものです。詳細につきましては、最終ページをご覧ください。

投資環境

（2015年３月17日～2015年９月15日）

米国のリート市場は、金融当局者の発言に加え、５月の雇用統計など経済指標が総じて良好な内容となったことなどを受けて、早期利上げへの警戒感から長期金利が６月にかけて急上昇したことから、軟調な展開になりました。７月に入ってからは、複数のリートが４－６月期の分配金を前期比で増額すると発表したことが好感され、反発する動きになりました。しかし８月下旬以降は、世界経済の減速に対する警戒感が強まり、投資家心理が悪化したことなどから、急落する展開になりました。９月中旬にかけては、利上げ開始時期を巡り方向感が定まらない中、一進一退の値動きになりました。

オーストラリアのリート市場は、中国経済の悪化懸念が強まり、弱含む展開になりましたが、７月に入ってからは、リートの利回り面や業績の安定感に着目したと見られる買いが入り、下値を切り上げる動きになりました。８月中旬以降は、中国の実質的な通貨切り下げを受けて、中国経済の先行き不透明感が一段と強まり、反落する展開になりました。９月中旬にかけては、小売売上高などの経済指標が市場予想を下回る一方、アナリストが産業施設に投資する大手リートの投資判断を引き上げるなど強弱材料が入り交じり、方向感に乏しい展開になりました。

ヨーロッパのリート市場は、ギリシャの債務問題に対する懸念が強まり、下落基調で推移しました。７月以降は、ユーロ圏各国がギリシャに対する金融支援の協議再開に合意したことなどが好感され、反発する展開になりました。しかし８月下旬は、世界経済の減速懸念などから投資家のリスク回避姿勢が急速に強まり、急落する動きになりました。９月中旬にかけては、ユーロ圏内の長期金利が上昇し、リートの利回り面での魅力が後退する一方、欧州中央銀行（ＥＣＢ）総裁が量的金融緩和について期限延長の可能性を示唆したことなどが好感され、一進一退の展開になりました。

当ファンドのポートフォリオ

（2015年３月17日～2015年９月15日）

＜グローバル・リート・セレクション＞

主要投資対象である「北米リート・マザーファンド」、「オーストラリア／アジアリート・マザーファンド」、「ヨーロッパリート・マザーファンド」の各受益証券の組入比率は、合計で概ね90％台で推移させ、比較的高位の組入れを維持しました。

○北米リート・マザーファンド

リートの組入比率は概ね90％台を維持し、高位を保ちました。

北米の経済動向や個別銘柄のバリュエーションに注目し、資金の流出入に合わせて国別の投資比率や個別銘柄の組入比率を随時変更しました。

米国のアソシエーテッド・エステーツ・リアルティや米国のベンタスを全て売却した一方、米国のホスピタリティ・プロパティーズ・トラストを新規に買い付けました。

○オーストラリア／アジアリート・マザーファンド

リートの組入比率は概ね90％台を維持し、高位を保ちました。

オセアニア／アジア各国の経済動向や個別銘柄のバリュエーションに注目し、国別の投資比率や個別銘柄の組入比率を随時変更しました。

オーストラリアのエール・プロパティ・グループや日本の日本リテールファンド投資法人などを全て売却した一方、香港の領匯房地産投資信託基金（リンク・リアル・エステート・インベストメント・トラスト）やシンガポールのキャピタランド・リテール・チャイナ・トラストを新規に買い付けました。

○ヨーロッパリート・マザーファンド

リートの組入比率は概ね90％台を維持し、高位を保ちました。

ヨーロッパ各国の経済動向や個別銘柄のバリュエーションに注目し、国別の投資比率や個別銘柄の組入比率を随時変更しました。

ベルギーのベフィモやオランダのユーロコマーシャル・プロパティーズなどを全て売却した一方、イギリスのブリティッシュ・ランドやイギリスのランド・セキュリティーズ・グループなどを新規に買い付けました。

（為替）

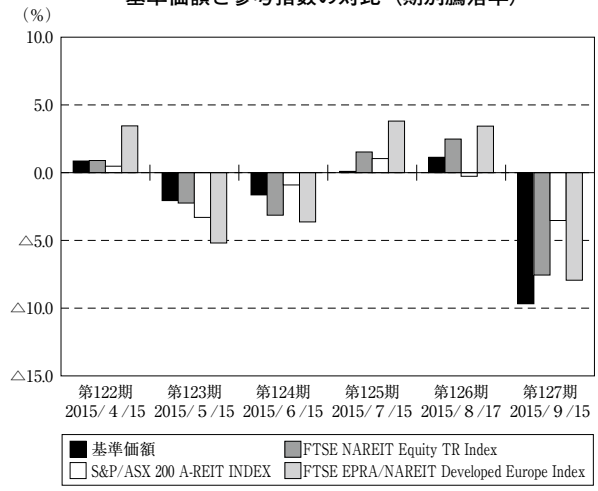
組入外貨建資産につきましては、当ファンドおよび「北米リート・マザーファンド」、「オーストラリア／アジアリート・マザーファンド」、「ヨーロッパリート・マザーファンド」とも、原則として為替ヘッジを行っておりません。

当ファンドのベンチマークとの差異

（2015年３月17日～2015年９月15日）

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



（注）基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。
（注）参考指数は、FTSE NAREIT Equity TR Index、S&P/ASX 200 A-REIT INDEX、FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexです。

分配金

（2015年３月17日～2015年９月15日）

当期間におきましては、主に配当等収益を原資として、第122期から第127期の決算期に、それぞれ１万口当たり20円（税引前）、合計120円（税引前）の分配を行いました。

なお、留保益の運用につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

（単位：円、１万口当たり・税引前）

項目	第122期	第123期	第124期	第125期	第126期	第127期
	2015年３月17日～2015年４月15日	2015年４月16日～2015年５月15日	2015年５月16日～2015年６月15日	2015年６月16日～2015年７月15日	2015年７月16日～2015年８月17日	2015年８月18日～2015年９月15日
当期分配金	20	20	20	20	20	20
（対基準価額比率）	0.380％	0.389％	0.397％	0.399％	0.396％	0.440％
当期の収益	10	20	－	10	20	7
当期の収益以外	9	－	20	9	－	12
翌期繰越分配対象額	114	146	126	117	118	106

（注）対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

（投資環境）

米国のリート市場は、市場の関心が利上げ時期から利上げペースへ移るなか、リートの業績回復が継続していることから、徐々に持ち直す展開になると予想します。原油安や賃金の低い伸びを背景に物価上昇圧力は小さいと思われるほか、米国景気は緩やかな回復にとどまっていることから、利上げ開始後も利上げペースは実体経済の動きに合わせて緩やかになると思われます。また、主要リート100社の４－６月期決算は概ね堅調な内容となったほか、引き続き経営陣が事業環境について強気の見通しを持っていることから、リートの業績回復が相場を下支えする要因になると考えます。

オーストラリアのリート市場は、リートの業績が底堅く推移していますが、商品相場の下落を背景に経済の先行き不透明感が強まっていることから、上値の重い展開になると予想します。パースでは、商品相場の下落を背景に資源関連企業のオフィス需要が低迷していることから、需給緩和が続くとみられ、賃料は軟調に推移すると考えます。一方、シドニーでは、内需関連企業を中心としたオフィス需要の回復を背景に完成予定のオフィスビルは既に半分以上のスペースが入居予定企業で埋まっている模様であり、良好な需給から賃料は上昇基調が続くと思われます。リートが投資するオフィスビルの所在地はシドニーが中心であることから、リートの業績は底堅く推移すると予想します。

ヨーロッパのリート市場は、世界経済の減速懸念が根強い一方、オフィス市場の回復が相場の支援材料となり、一進一退の値動きになると予想します。ユーロ圏では、国ごとのオフィス賃料は、経済が堅調に推移したドイツで上昇する一方、景気が減速したフランスでは下落するなど格差がみられます。

ただ、域内経済の回復を背景にオフィス需要全体の回復が続くと思われるほか、新規供給量が少ないことから、需給の改善による賃料の堅調な推移が相場の支援材料になると考えます。イギリスでは、英中央銀行総裁が利上げに言及し、利上げへの警戒感が意識されますが、足元の低インフレ下で金融緩和政策は継続されると見られ、相場への影響は限定的と考えます。

（運用方針）

＜グローバル・リート・セレクション＞

主要投資対象である「北米リート・マザーファンド」、「オーストラリア／アジアリート・マザーファンド」、「ヨーロッパリート・マザーファンド」の受益証券の組入れを高位に維持して運用する方針です。

なお、今後の各マザーファンドへの投資割合は、以下のとおりにする予定ですが、投資環境の変化に応じて、投資割合を見直してまいります。

北米リート・マザーファンド	73.0%程度
オーストラリア／アジアリート・マザーファンド	16.0%程度
ヨーロッパリート・マザーファンド	11.0%程度

○北米リート・マザーファンド

当ファンドの外貨建資産の運用指図に関する権限をリーフ　アメリカ　エル　エル　シーに委託しており、北米のリート等の運用は同社が行っています。同社では四半期ごとに戦略投資委員会を開催し、長期的な見通しに基づき北米各国の投資配分及びセクターごとの投資比率を決定します。その上で個別銘柄のファンダメンタルズ分析に基づくボトムアップアプローチにより、銘柄の選択を行い、ポートフォリオを構築します。

○オーストラリア／アジアリート・マザーファンド

当ファンドの外貨建資産および不動産投資信託証券の運用指図に関する権限をドイチェ・オーストラリア・リミテッドに委託しており、オーストラリア、アジア等のリート等の運用は同社が行っています。中長期的な見通しに基づき各市場への投資配分及びセクターごとの投資比率を決定します。その上で個別銘柄のファンダメンタルズ分析に基づくボトムアップアプローチにより、銘柄の選択を行い、ポートフォリオを構築します。

○ヨーロッパリート・マザーファンド

当ファンドの外貨建資産の運用指図に関する権限をドイチェ・オルタナティブ・アセット・マネジメント（イギリス）リミテッドに委託しており、ヨーロッパのリート等の運用は同社が行っています。

同社では中長期的な見通しに基づき、各市場への投資配分及びセクターごとの投資比率を決定します。その上で個別銘柄のファンダメンタルズ分析に基づくボトムアップアプローチにより、銘柄の選択を行い、ポートフォリオを構築します。

お知らせ

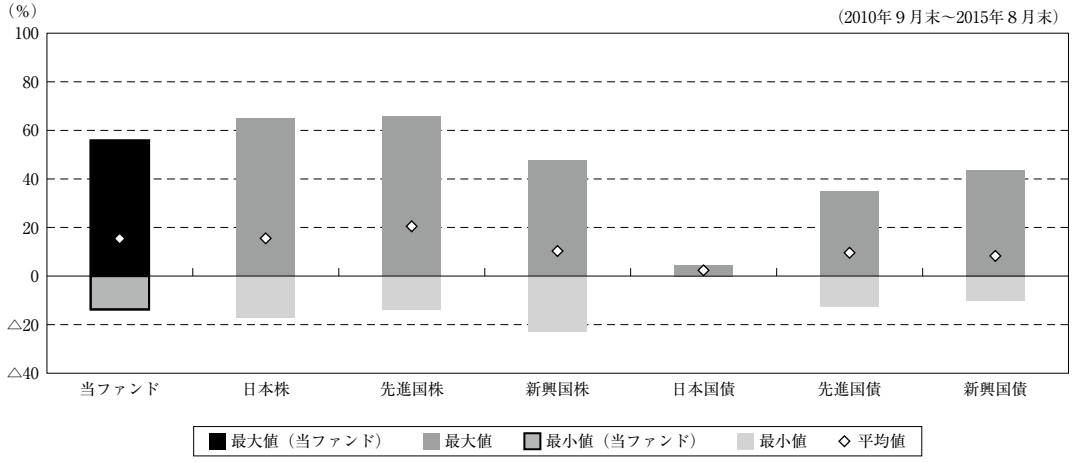
・弊社は、資産運用・リスク管理態勢の高度化等への取り組みを一段と強化すべく、2015年４月１日付けで運用部門に関し以下の組織変更を行いました。
①運用企画部の新設　②投資調査部を投資情報部に改称　③運用各部を投資対象資産別に再編
④トレーディング部を運用本部から分離

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／内外／不動産投信	
信託期間	2005年１月27日から原則として無期限です。	
運用方針	北米リート・マザーファンド、オーストラリア／アジアリート・マザーファンド、ヨーロッパリート・マザーファンド（以下、マザーファンドといいます。）の各受益証券への投資を通じて、世界各国の不動産投資信託証券に投資し、安定した収益の確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要投資対象	当ファンド	各マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	北米リート・マザーファンド	米国およびカナダの取引所および取引所に準ずる市場で取引されている不動産投資信託証券
	オーストラリア／アジアリート・マザーファンド	オーストラリア・ニュージーランドおよび日本を含むアジアの取引所および取引所に準ずる市場で取引されている不動産投資信託証券
	ヨーロッパリート・マザーファンド	ヨーロッパの取引所および取引所に準ずる市場で取引されている不動産投資信託証券
運用方法	当ファンド	各マザーファンドの受益証券を主要投資対象とするファミリーファンド方式で運用を行います。
	北米リート・マザーファンド	米国およびカナダの取引所および取引所に準ずる市場で取引されている不動産投資信託証券に投資を行い、高水準の配当収入の獲得を目指すとともに中長期的な値上がり益を追求します。 運用にあたっては、リーフ　アメリカ　エル　エル　シーに外貨建資産の運用指図（外国為替予約取引の指図を除きます。）に関する権限を委託します。
	オーストラリア／アジアリート・マザーファンド	オーストラリア・ニュージーランドおよび日本を含むアジアの取引所および取引所に準ずる市場で取引されている不動産投資信託証券に投資を行い、高水準の配当収入の獲得を目指すとともに中長期的な値上がり益を追求します。 運用にあたっては、ドイチェ・オーストラリア・リミテッドに外貨建資産および不動産投資信託証券についての運用指図（外国為替予約取引の指図を除きます。）に関する権限を委託します。
	ヨーロッパリート・マザーファンド	ヨーロッパの取引所および取引所に準ずる市場で取引されている不動産投資信託証券に投資を行い、高水準の配当収入の獲得を目指すとともに中長期的な値上がり益を追求します。 運用にあたっては、ドイチェ・オルタナティブ・アセット・マネジメント（イギリス）リミテッドに外貨建資産の運用指図（外国為替予約取引の指図を除きます。）に関する権限を委託します。
分配方針	毎月15日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配は主として配当等収益等から行います。ただし、６月と12月の決算時の分配方針は、それぞれの決算日に売買益（評価益を含みます。）が存在するときは、配当等収益に売買益（評価益を含みます。）等を加えた額を分配対象収益として分配を行います。分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案のうえ決定します。	

（参考情報）

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



（単位：%）

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	55.8	65.0	65.7	47.4	4.5	34.9	43.7
最小値	△13.7	△17.0	△13.6	△22.8	0.4	△12.7	△10.1
平均値	15.4	15.5	20.5	10.3	2.3	9.6	8.3

（注）全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
（注）2010年９月から2015年８月の５年間の各月末における直近１年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
（注）上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。
（注）当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指数》

日 本 株：東証株価指数（TOPIX）（配当込み）
先進国株：MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）
新興国株：MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）
日本国債：NOMURA-BPI国債
先進国債：シティ世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）
新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス−エマージング・マーケッツ・グローバル・ディバーシファイド（円ベース）

※各指数についての説明は、最終ページの「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

（注）海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

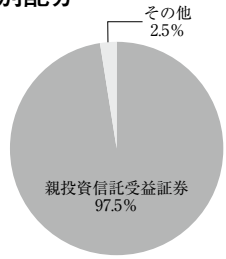
（2015年９月15日現在）

○組入上位ファンド

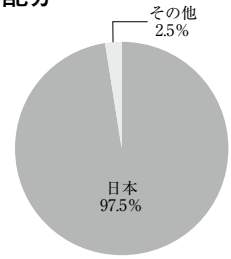
銘柄名	第127期末
	%
北米リート・マザーファンド	71.9
オーストラリア／アジアリート・マザーファンド	15.1
ヨーロッパリート・マザーファンド	10.5
組入銘柄数	3銘柄

（注）比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。
（注）組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

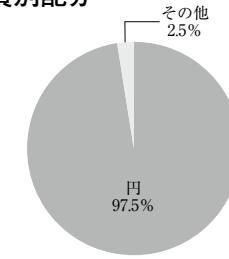
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



（注）比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては100％超となる場合があります。
（注）国別配分につきましては発行国を表示しております。

純資産等

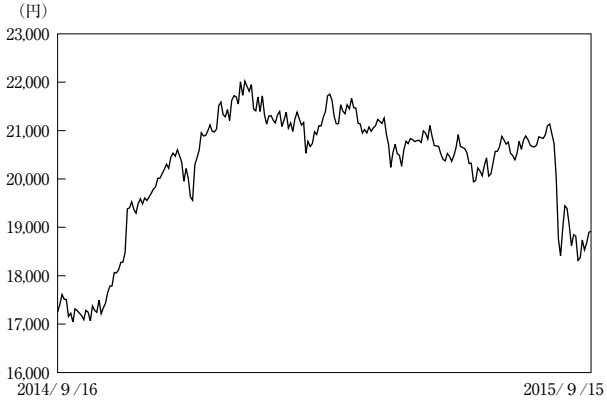
項目	第122期末	第123期末	第124期末	第125期末	第126期末	第127期末
	2015年４月15日	2015年５月15日	2015年６月15日	2015年７月15日	2015年８月17日	2015年９月15日
純資産総額	7,327,583,991円	7,061,898,635円	6,845,178,179円	6,747,980,036円	6,699,085,775円	5,962,461,057円
受益権総口数	13,973,051,163口	13,803,172,428口	13,657,557,315口	13,503,672,874口	13,308,280,092口	13,169,675,865口
１万口当たり基準価額	5,244円	5,116円	5,012円	4,997円	5,034円	4,527円

＊作成期間中における追加設定元本額は43,242,609円、同解約元本額は1,065,234,522円です。

組入上位ファンドの概要

北米リート・マザーファンド

【基準価額の推移】



【１万口当たりの費用明細】

（2014年９月17日～2015年９月15日）

項目	当期	
	金額	比率
	円	%
(a) 売買委託手数料	19	0.095
（投資信託証券）	(19)	(0.095)
(b) 有価証券取引税	0	0.001
（投資信託証券）	(0)	(0.001)
(c) その他費用	7	0.037
（保管費用）	(7)	(0.036)
（その他）	(0)	(0.001)
合計	26	0.133
期中の平均基準価額は、20,278円です。		

（注）上記項目の概要につきましては、運用報告書（全体版）をご参照ください。
（注）各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
（注）各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。
（注）各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

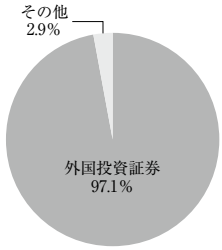
【組入上位10銘柄】

（2015年９月15日現在）

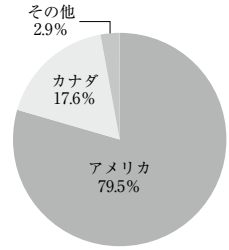
	銘柄名	業種／種別等	通貨	国(地域)	比率
					%
1	HEALTH CARE REIT INC	投資証券	米ドル	アメリカ	8.1
2	HOSPITALITY PROPERTIES TRUST	投資証券	米ドル	アメリカ	5.2
3	REALTY INCOME CORP	投資証券	米ドル	アメリカ	4.9
4	DUKE REALTY CORP	投資証券	米ドル	アメリカ	4.7
5	HCP INC	投資証券	米ドル	アメリカ	4.3
6	HOME PROPERTIES INC	投資証券	米ドル	アメリカ	3.9
7	PIEDMONT OFFICE REALTY TRU-A	投資証券	米ドル	アメリカ	3.8
8	FIRST POTOMAC REALTY TRUST	投資証券	米ドル	アメリカ	3.8
9	NATIONAL RETAIL PROPERTIES	投資証券	米ドル	アメリカ	3.7
10	HIGHWOODS PROPERTIES INC	投資証券	米ドル	アメリカ	3.6
組入銘柄数		35銘柄			

（注）比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。
（注）組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。
（注）国（地域）につきましては発行国を表示しております。

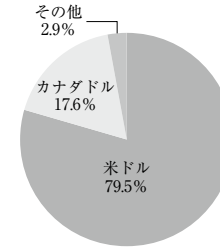
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



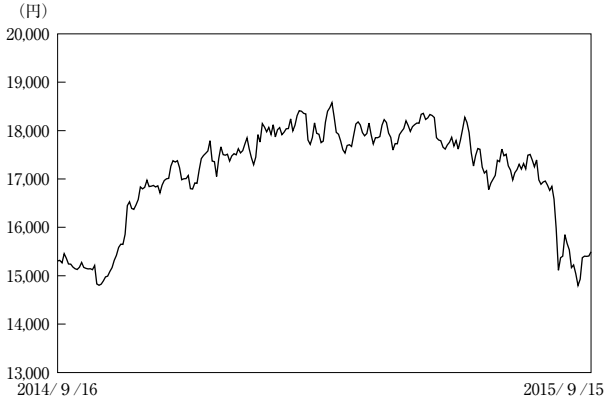
（注）比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては100%超となる場合があります。
（注）国別配分につきましては、発行国を表示しております。

当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は、運用報告書（全体版）をご覧ください。

組入上位ファンドの概要

オーストラリア／アジアリート・マザーファンド

【基準価額の推移】



【１万口当たりの費用明細】

（2014年９月17日～2015年９月15日）

項目	当期	
	金額	比率
	円	%
(a) 売買委託手数料	70	0.410
（投資信託証券）	(70)	(0.410)
(b) 有価証券取引税	5	0.030
（投資信託証券）	(5)	(0.030)
(c) その他費用	17	0.098
（保管費用）	(16)	(0.096)
（その他）	(0)	(0.002)
合計	92	0.538
期中の平均基準価額は、17,125円です。		

（注）上記項目の概要につきましては、運用報告書（全体版）をご参照ください。
（注）各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
（注）各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。
（注）各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

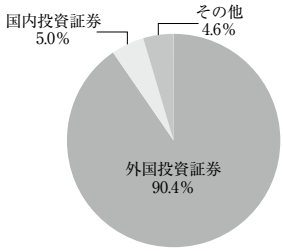
【組入上位10銘柄】

（2015年９月15日現在）

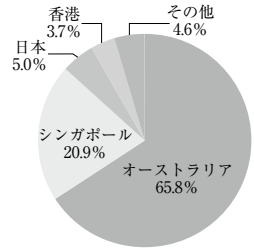
	銘柄名	業種／種別等	通貨	国(地域)	比率
					%
1	STOCKLAND	投資証券	オーストラリアドル	オーストラリア	15.7
2	MIRVAC GROUP	投資証券	オーストラリアドル	オーストラリア	10.7
3	GPT GROUP	投資証券	オーストラリアドル	オーストラリア	10.0
4	DEXUS PROPERTY GROUP	投資証券	オーストラリアドル	オーストラリア	9.1
5	FEDERATION CENTRES	投資証券	オーストラリアドル	オーストラリア	8.7
6	INVESTA OFFICE FUND	投資証券	オーストラリアドル	オーストラリア	6.8
7	CAPITALAND MALL TRUST	投資証券	シンガポールドル	シンガポール	5.4
8	ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT	投資証券	シンガポールドル	シンガポール	4.4
9	SUNTEC REIT	投資証券	シンガポールドル	シンガポール	3.9
10	CAPITALAND COMMERCIAL TRUST	投資証券	シンガポールドル	シンガポール	3.2
組入銘柄数		27銘柄			

（注）比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。
（注）組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。
（注）国（地域）につきましては発行国を表示しております。

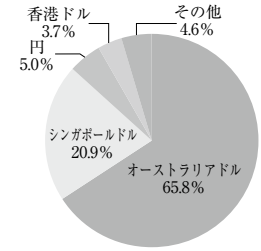
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



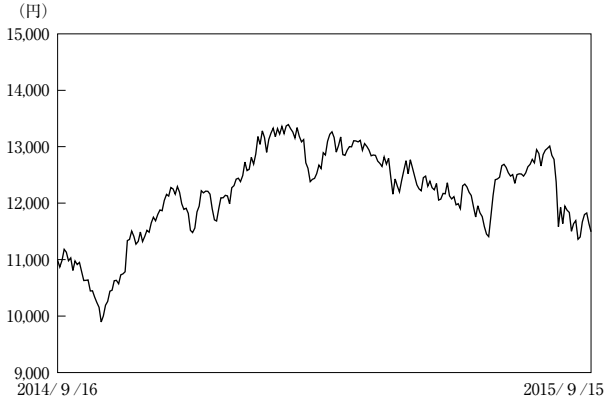
（注）比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては100%超となる場合があります。
（注）国別配分につきましては、発行国を表示しております。

当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は、運用報告書（全体版）をご覧ください。

組入上位ファンドの概要

ヨーロッパリート・マザーファンド

【基準価額の推移】



【１万口当たりの費用明細】

（2014年９月17日～2015年９月15日）

項目	当期	
	金額	比率
	円	%
(a) 売買委託手数料	92	0.753
（投資信託証券）	(92)	(0.753)
(b) 有価証券取引税	66	0.541
（投資信託証券）	(66)	(0.541)
(c) その他費用	12	0.097
（保管費用）	(12)	(0.096)
（その他）	(0)	(0.001)
合計	170	1.391
期中の平均基準価額は、12,220円です。		

（注）上記項目の概要につきましては、運用報告書（全体版）をご参照ください。
（注）各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
（注）各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。
（注）各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

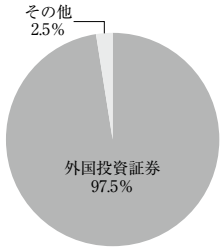
【組入上位10銘柄】

（2015年９月15日現在）

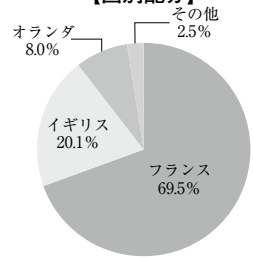
	銘柄名	業種／種別等	通貨	国(地域)	比率
					%
1	UNIBAIL-RODAMCO SE	投資証券	ユーロ	フランス	26.9
2	KLEPIERRE	投資証券	ユーロ	フランス	19.3
3	ICADE	投資証券	ユーロ	フランス	8.4
4	FONCIERE DES REGIONS	投資証券	ユーロ	フランス	8.2
5	INTU PROPERTIES PLC	投資証券	英ポンド	イギリス	8.0
6	WERELDHAVE NV	投資証券	ユーロ	オランダ	8.0
7	GECINA SA	投資証券	ユーロ	フランス	6.7
8	BRITISH LAND CO PLC	投資証券	英ポンド	イギリス	3.2
9	LAND SECURITIES GROUP PLC	投資証券	英ポンド	イギリス	3.2
10	GREAT PORTLAND ESTATES PLC	投資証券	英ポンド	イギリス	2.9
組入銘柄数		11銘柄			

（注）比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。
（注）組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。
（注）国（地域）につきましては発行国を表示しております。

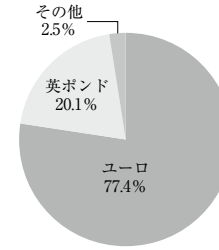
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



（注）比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては100%超となる場合があります。
（注）国別配分につきましては、発行国を表示しております。

当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は、運用報告書（全体版）をご覧ください。

＜当ファンドの参考指数について＞

FTSE NAREIT Equity TR Indexは、FTSE Groupが発表する米国リートの代表的な指数です。配当を考慮したトータルリターン・ベースで、1971年12月31日を100として算出しています。
S&P/ASX 200 A-REIT INDEXは、オーストラリア証券取引所上場の主要200銘柄で構成されるASX200のうち、不動産関連証券で構成される指数です。
FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Indexは、FTSE Groupが算出する指数で、売買高の大きいヨーロッパの不動産関連証券によって構成されています。

＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

○東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

東証株価指数（TOPIX）（配当込み）は、東京証券取引所第一部に上場している国内普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。

○MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○NOMURA-BPI国債

NOMURA-BPI国債は、野村證券株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA-BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村證券株式会社に帰属します。

○シティ世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）

シティ世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）は、Citigroup Index LLCが開発した、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。
なお、シティ世界国債インデックスに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、Citigroup Index LLCに帰属します。

○JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケッツ・グローバル・ディバーシファイド（円ベース）

JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケッツ・グローバル・ディバーシファイド（円ベース）は、J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケッツ・グローバル・ディバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。